

上越ワーキングネットワークの取り組み ～工賃を向上を目指して～



上越ワーキングネットワークは、上越市内で障がい者の自立を支援する12事業所が連携し、業務の開拓と効率化を進めると共に、各々のノウハウや情報を交換することにより、人と人が互いに活かし合う地域社会づくりに資する仕事と人材を生み育てることを目的に平成22年に設立され今年度で15年目を迎えました。



上越ワーキングネットワーク
Joetsu Working Network

代表
副代表

事務局

共同受注部会

共同販売部会

農業部会

広報部会

上越ワーキングネットワークで行っていること

共同
受注



共同
販売



農福
連携



学び
合い



共同 受注



地域からの大口お仕事に対して、
加入事業所が協力しながら、取組
みます。

仕事のご依頼



お打ち合わせ

(依頼内容、量、納期、条件等)

仕事を受けてくれる事業所の調整



ご契約



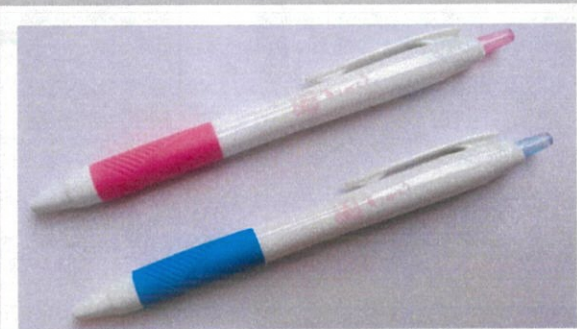
スタート

共同 販売



販売イベント企画や地域イベントに出店し、日頃の活動で製造した自主製品を販売します。

事業所で製造する自主製品のブランディングの取り組みを行います。



農福 連携



収穫、出荷調整、後片付け、農繁期の農家さんの業務の一助として、取り組めます。

例えば

- ・ 苗箱洗い
- ・ ほおずきの収穫
- ・ らっきょうの根切り、葉切り
- ・ もみがら集め
- ・ 剪定枝の回収 など

学び 合い



視察研修や外部講師を招いた研修会を実施したり、定期的に情報交換や意見交換を行います。

各事業所で抱える共通する課題を聴取して、解決へ向けた勉強会や必要な要望等を協議します。

